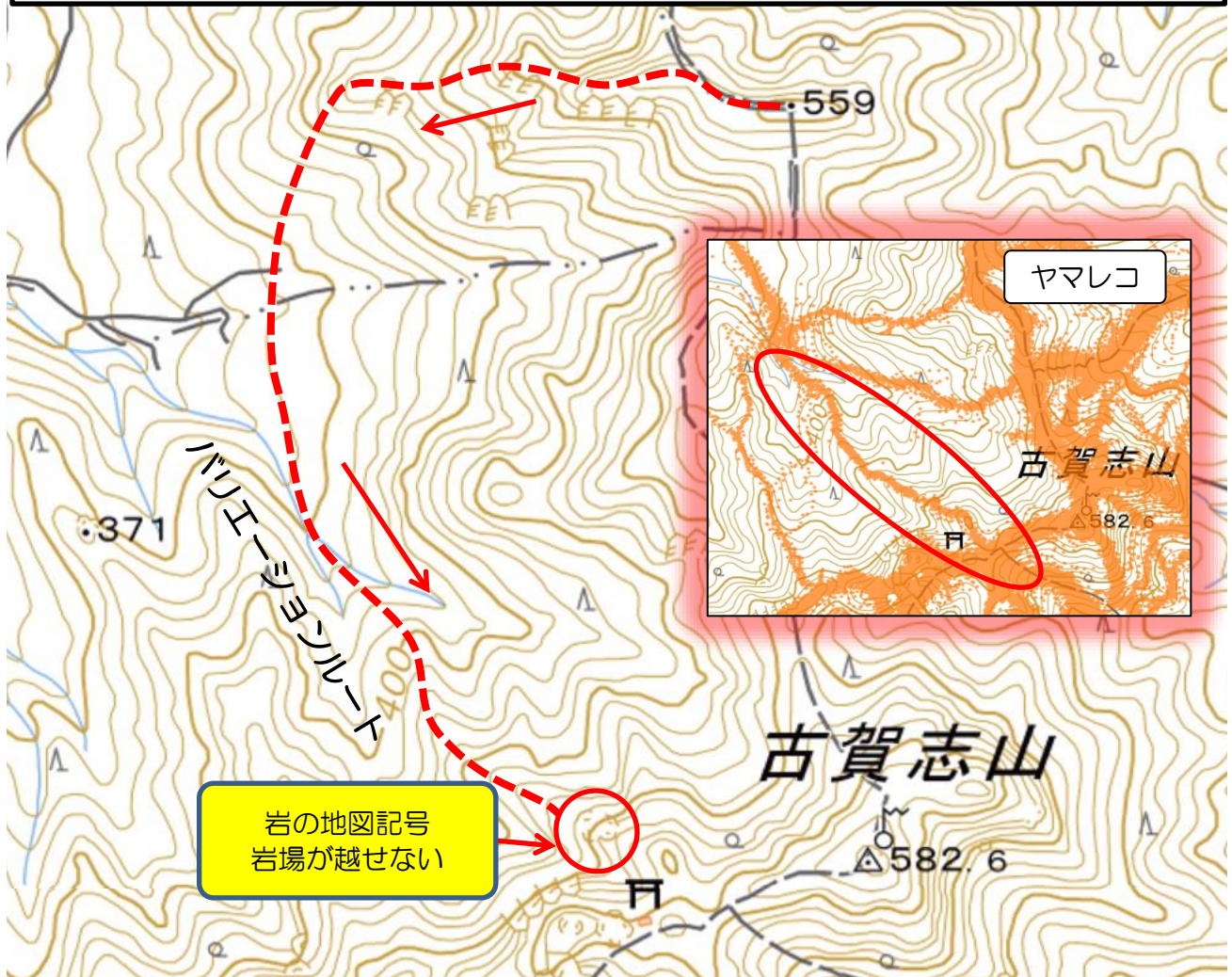


古賀志山道迷い(2019年12月)

単独。ヤマレコの足跡を頼りにバリエーションルート歩く。途中の岩場を通過できず、来た道に戻った。



解説

半分までは登れたんですけど、その先が垂直スラブで鎖もロープもないし、完全に詰んでしまいました。巻き道ないかなと左右を探したんですが、戻すほみに道が消えてどうにもこうにも登れそうにないわけです。30分ほど格闘しましたが、ふと足元に、朽ち果てたポール1本を見つけて思いました。

ここに来るまでのあり得ない藪漕ぎといい、鎖もロープもなく、巻き道もない岩場で彷徨ってるなんて、これは完全に遭難だ、と。

山頂から聞こえる声と、GPSで見える山頂までの極僅かな距離とでムキになってましたが、予定ではとっくに山頂に着いてる時間を過ぎてたので、御嶽山を諦めて渋々来た道に戻り、富士見峠経由で古賀志山を目指すことにしました。(HP参照)

他人は登れても自分には登れない可能性がある。それが、バリエーションルート。特に地図アプリの「ヤマレコ」を使用する場合、「他人が歩いているから大丈夫」という理論は成り立たない。山頂までわずかな距離で、声も聞こえる。あと少しと岩を無理に登り、滑落してしまう。そんな危険があった事例だ。今回はバリエーションルートを諦めて、来た道に戻った。正しい判断だと思う。時間的な余裕がないと冷静な判断ができないので、出発時間は早出を心がけたい。